

STAGE 2-7

横浜工場 (三代目・現山内物流センター)

移設 稼働中

竣工 DATA

竣工年月	1982(昭和57)年5月	
設計者	松本設計	
施工者	大成建設	
施設概要	敷地面積	1,526.00㎡
	延べ床面積	5,451.28㎡
	構造	RC造5階建
	プラットフォーム	開放型低床式
	防熱方式	内防熱
収容能力	総トン数	4352.4t (ヨコレイ利用分)
	F級	4352.4t (ヨコレイ利用分)
	C級	×
	C&F	×
	凍結	×
冷却設備	施工者	第一冷凍プラント
	冷凍機メーカー	三菱電機
	主要冷凍機	高速多気筒冷凍機
	冷媒	R-22
	冷却方式	分散式・直接膨張式・ユニットクーラー
その他設備	ロープ式エレベーター3基	



完成当時、まだ海に面していた横浜工場。

として貸し出すスペースを作り、中2階もある変わった構造だったなあ。本当常識にとらわれないチャレンジだよ。



冷却設備はいかがでしたか？



ここも第一冷凍プラントの施工だったけど、冷えが悪くて竣工後すぐに冷凍機を増設したんだよ。それでも冷凍機の能力が足らなかったんで、翌年前川製作所製のスクリー冷凍機に入れ替えたんだ。それからはよく冷えるようになったんだよ。

最小限の能力の冷却設備で設計し、竣工したようだね。これでもできるだけ無駄を省くという伝統を踏襲した結果なんだけど、使い始めてこれはダメだと分かるとすぐに対応したのもヨコレイらしいところだね。



建替え前の旧横浜工場と隣接する移転先のバナナ倉庫。

当社初のスクラップアンドビルド？ 創業の地で再スタートだ！



1982(昭和57)年に建替えた横浜工場は、社史ではスクラップアンドビルドの始まりみたいに言われていますが。



昔の陸上輸送は貨車が主流で、横浜の中央卸売市場内にも国鉄の引き込み線が通っていて、旧横浜工場の横が線路だったんだけど、トラック輸送へと変化して行って、トラックの待機や荷降ろし場所の確保のための区画整理で移設を求められたので、隣にあったバナナ倉庫の場所に移転して建替えたんだよ。だから純然たるスクラップアンドビルドとはチョット違うのだけどね。



旧横浜工場と新しく建替えた工場との違いは何ですか？



同じ市場内だし業務内容自体は変わらなかったけど、荷役作業はローリフターからフォークリフトに、また、手積み作業からパレット作業に対応できる建物になったんだよ。

敷地のスペースの関係で、箱崎工場でもやった屋上の有効利用をさらに発展させ、資材置き場やヨコレイで初めて駐車スペースを屋上に作ったんだ。それと5階は株式会社八丁幸の事務所と加工場になっていて、さらに他社へ事務所